

報道関係者・企業・法人団体の皆さまへ

「主催者である一般社団法人日本アジアメディカルリンク（JAMEL）の経営支援を行う、株式会社ワンスからのお知らせです」

日越の医療連携を加速する国際フォーラム

「JAMEL Healthcare Innovation Nexus 2027」を

2027年2月27日（土）に大阪で開催

～「高齢化・栄養」の共創から「肝疾患克服・先端医療」の社会実装へ。

日越の医療・学術・産業トップリーダーがグランキューブ大阪に集結～

注目の講演（予定） | 澤 芳樹氏：iPS細胞を応用した心不全治療の可能性

渋谷 健司氏：日越医療交流と人材育成・国際連携

一般社団法人日本アジアメディカルリンク（JAMEL）（所在地：大阪府大阪市、代表理事：河田 則文）は、2027年2月27日（土）にグランキューブ大阪にて、日本とベトナムの健康医療連携を推進する国際フォーラム「JAMEL Healthcare Innovation Nexus 2027 (Japan-Vietnam Edition)」を開催いたします。



表面 | クリックで PDF を開く



裏面 | クリックで PDF を開く

フライヤー画像をクリックすると、表・裏を収録した PDF が開きます。

開催の背景と目的

現在、ベトナム社会主義共和国では持続的な経済成長に伴い高度医療需要が急速に拡大する一方で、世界でも類を見ないスピードでの人口高齢化や、栄養過多・低栄養が混在する生活習慣病（NCDs）の急増が国家的な重要課題となっています。さらに、長年国民の健康を脅かしているウイルス性肝炎の蔓延と、肝がんの多発・重症化に対し、早急なスクリーニングと高度治療の社会実装が求められています。

本フォーラムは、日本政府が推進する「アジア健康構想」および、ハノイ医科大学病院との間で合意された「高齢化・栄養協力ロードマップ」の理念と軌を一にするものです。日本の優れた包括ケアや医療 DX、高度先進医療の知見を活かし、日越の官民・アカデミア・医療産業界のネットワークを一体化させる戦略的プラットフォームとして機能することを目指しています。

開催概要

名称：JAMEL Healthcare Innovation Nexus 2027 (Japan-Vietnam Edition)

日時：2027 年 2 月 27 日（土）8:30 受付開始／9:30 開会／19:00 解散

会場：グランキューブ大阪 12 階 特別会議場

主催：一般社団法人日本アジアメディカルリンク（JAMEL）

協力：Vietnam Medical Leaders Academic Group

後援：在大阪ベトナム社会主義共和国総領事館、認定 NPO 法人日越関西友好協会、Medical Excellence Japan（MEJ）

プログラム詳細（予定）

本フォーラムでは、最先端の知見を共有する「ナレッジ・セッション」と、具体的なソリューションを提示する「産業セッション」を融合させ、日本語・英語・ベトナム語の 3 言語に対応する AI 同時通訳（リアルタイム字幕表示）を導入する予定です。

09:30～10:05 オープニングセレモニー

日越両国の代表者によるご挨拶と、開催趣旨のご説明を予定しています。杉 良太郎氏（俳優・歌手／日本・ベトナム特別親善大使／日・ASEAN 特別大使）からの特別メッセージは調整中です。

河田 則文 氏（JAMEL 代表理事・大阪公立大学名誉教授・元大阪公立大学医学部長）

タ・タイン・ヴァン 氏（ハノイ医科大学教授・元ハノイ医科大学理事長）

グエン・チュオン・ソン 氏（在大阪ベトナム社会主義共和国総領事）

10:30～12:30 ゼネラルセッション

日越の健康医療政策と国際連携の現在・過去・未来

両国の医療政策や、再生医療をはじめとする先端技術の社会実装に関する講演を行います。

「日越医療交流の足跡と人材育成・国際連携の未来」

渋谷 健司 氏（一般社団法人 Medical Excellence Japan 理事長）

「ベトナムの医療制度と高齢化・栄養課題：機会と課題」

タ・ティン・ヴァン 氏（ハノイ医科大学教授・元ハノイ医科大学理事長）

「ベトナムでの白内障手術ボランティア（仮）」

服部 匡志 氏（眼科医／東南アジアを中心に2万人以上の白内障を無償治療）

「医療における新しい手法、技術、および診断機器の導入に関するベトナムの規制」

グエン・ティ・ゴック・ラン 氏（ハノイ医科大学 生化学副主任・ハノイ医科大学病院 臨床検査科部長）

「人工多能性幹細胞（iPS細胞）を応用した再生治療の新展開 一心不全治療におけるiPS細胞分化誘導心筋パッチの可能性」

澤 芳樹 氏（大阪大学大学院医学系研究科 特任教授・大阪けいさつ病院 総長）

12:40～14:00 ランチセッション

「高齢化と栄養」並びに「肝疾患克服・先端医療」から紐解く未病・予防と持続可能な医療インフラ

医療関連企業によるプレゼンテーションを予定しています。フレイル・サルコペニア対策、嚥下配慮食、機能性食品・サプリメントから医療DX・検査機器まで、ベトナムの栄養・高齢化・肝疾患の課題に向けたソリューションを共有します。

14:30～17:00 肝臓スペシャルセッション

肝疾患・肝がん制圧アライアンス

ベトナムにおける喫緊の課題である肝疾患について、早期発見から高度治療までの最前線を議論します。

「日本のウイルス性肝炎対策について」

厚生労働省 健康・生活衛生局 がん・疾病対策課 肝炎対策推進室

「ベトナムにおける肝臓病の現状」

レ・チュン・ハイ 氏（ベトナム肝臓学会〈VASLD〉理事長）

「肝腫瘍に対するアブレーションの実績とアジアにおける今後の展開」

椎名 秀一郎 氏（日本医学医療国際交流財団 理事）

「ベトナムにおける肝移植の現状」

レー・ヴァン・ティン 氏（Vinmec Healthcare System・ベトナム肝胆膵外科学会会長）

「肝疾患克服に向けた日越連携」

河田 則文 氏（JAMEL 代表理事・大阪公立大学名誉教授・元大阪公立大学医学部長）

17:00～17:10 クロージングセレモニー

グエン・ティ・スエン 氏（元ベトナム保健省副大臣・ベトナム医師会会長）による閉会のご挨拶を予定しています。

17:30～19:00 名刺交換会・ネットワーキング

日越の医療・学術・産業界を結ぶ名刺交換会を予定しています。企業展示ブースとあわせて、具体的な対話と国際連携の機会を提供します。

協賛・スポンサー募集について

共催セミナー、展示ブース、プログラム広告など、本フォーラムの趣旨にご賛同いただける企業様向けの協賛プランをご用意しております。

ランチセッションでは1社20分・計4社のプレゼンテーションを予定しています。募集開始時期・申込方法・条件などの詳細は公式サイトにてご案内いたします。

詳細ページ : <https://nexus2027.net/sponsor/>

参加募集について

本フォーラムは、日越の医療連携やアジア市場展開に関心のある皆様の積極的なご参加をお待ちしております。

対象者 : 医師・医療従事者、大学研究者、病院、医療機器・製薬・健康食品・サプリメント・健康飲料関連企業、健康医療団体、ベトナム関連企業、行政関係者など

定員 : 約300名（事前申込制）

参加費・詳細な申込開始時期は決定次第、公式WEBサイトにてご案内いたします。

公式WEBサイト : <https://nexus2027.net/>

主催者情報・お問い合わせ先



団体名 : 一般社団法人日本アジアメディカルリンク（JAMEL）

所在地 : 〒542-0081 大阪府大阪市中央区南船場3丁目3番20号

ONES ビル南船場4階

TEL : 06-6227-8633

E-mail : info@jamel.or.jp

ウェブサイト : <https://jamel.or.jp>

※本プレスリリースに記載のプログラム内容・登壇者は、2026年10月20日時点の計画に基づくものであり、予告なく変更される場合がございます。

以上